

2026年 税理士試験受験対策

直前対策模擬試験

住民税

回数	理論範囲	計算範囲
第1回	問1-1 個人の納税義務者 問3-3 所得控除(物的控除) [1][2] 問3-4 所得控除(人的控除) [3][4][10] 問6-3 給与所得者に対する特別徴収 問6-4 退職した場合等の徴収方法 問9-2 法人税割の算定 [1][2](1)(2)	個人住民税
第2回	問1-2 個人の非課税及び条例による減免 問2-1 個人の均等割 問3-5 所得割額からの控除等 問4-2 配当割 問6-5 公的年金からの特別徴収	個人住民税

※ 全国統一公開模擬試験及び直前予想模擬試験については、出題範囲の開示はございません。